

▼奥多摩消防署からお知らせ▲

◎台風・大雨に備えよう!

インドをおろしておく。

9月には台風シーズンを迎える時期です。台風がもたらす大量の雨や短期間のうちに広い範囲に降るゲリラ豪雨による、河川の増水や土砂崩れが発生する危険性があります。台風等が来る前に自分たちには何ができるか考え、備えておきましょう。

◎上級救命講習会・上級救命再講習会

9月3日(日)～9月9日(土)は救急医療週間の、9月9日(土)は救急の日です。いざというときのために、心肺蘇生法や自動体外式除細動器(AED)の使用方法など、救命手当を覚えましょう。消防署では、つぎのとおり講習を実施します。

①窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する。

②側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておく。

【事前の備え】

③非常持ち出し品を確認しておく。(懐中電灯、携帯用ラジオ(乾電池)、救急薬品、衣類、非常用食品、携帯ボンベ式コンロ、貴重品など)

④飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼ったり、万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンやブラ

⑤水を確保する。(断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。)

⑥家族と避難場所を確認しておく。

【日時】9月9日(土) 午前9時～午後5時
*再講習は正午まで

【会場】福祉会館
【募集人員】約20名先着順
【教材費】2600円
(再講習は1600円)

▼青梅警察署からお知らせ▲

☆青梅警察署管内の特殊詐欺発生状況(平成29年)

◎「防犯のつどい」を10月3日(火)午後2時から、青梅市の霞共益会館にて開催します。

○振り込め詐欺などの被害 12件 3400万円

○金融機関職員による特殊詐欺被害防止 13件 1705万円

【上級救命講習とは】

当日は、腹話術による防犯講話などを予定しています。最近の犯罪の傾向を知るきっかけや防犯意識の向上に役立ちます。

・心肺蘇生や自動体外式除細動器(AED)の使用

・暗証番号は、知らない人には絶対に教えない。

方法、窒息の手当、止血の方法、傷病者管理、外傷の応急手当、搬送法などを学ぶコースです。

・不審な電話が来たら、まず警察・家族に相談を。

・普通救命講習を受けていなくても受講できます。

・暗証番号は、知らない人には絶対に教えない。

【上級救命再講習とは】

・不審な電話が来たら、まず警察・家族に相談を。

前回の上級救命講習受講日から3年以内に再度受講する方のためのコースです。

・暗証番号は、知らない人には絶対に教えない。

【お問い合わせは、青梅警察署防犯係

※お問い合わせは、青梅警察署防犯係

☎22-0110

☎22-0110

☆「身元不明相談所」開設

☆「身元不明相談所」開設

帰ってあげたい

帰ってあげたい

家族のもとに

家族のもとに

●家を出たまま音信が無い

●旅行に行っただけ

関係機関お知らせ
消息を絶っている ●何らかの犯罪や事故に巻き込まれているおそれがある ●認知症などで長期所在が分からない などで、行方不明になられていない方がいらっしゃいます。この機会にご相談ください。
相談所には、身元が分からないまま亡くなられている方の全国の資料や、一部の市町村などで身元が分からず保護されている方の資料があります。
相談時には、探している方の写真など、本人を特定できる資料をお持ちください。
【期間・時間】9月1日(金)～30日(土)までの午前9時～午後4時30分(土日・祝日も開設)
【会場】警視庁身元不明相談室ほか
※お問い合わせは、警視庁身元不明相談室
☎03(3592) 2440